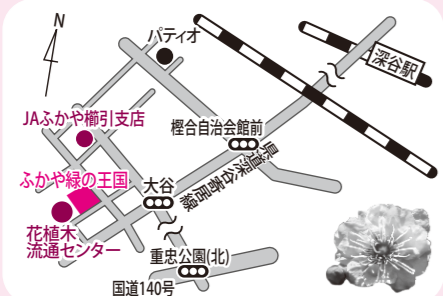


ガーデンシティふかや推進室[ふかや緑の王国・深谷市榎引24-2(花植木流通センター隣)] ☎551-5551

花を愛し、人を愛し、地域を愛するまちづくり!!



※施設内の駐車場は利用できません。臨時駐車場(花植木流通センター、JAふかや榎引支店)をご利用ください。当日は、JAふかや榎引支店から無料送迎バスを運行します。

深谷市
イメージキャラクター
ふっかちゃん
登場!



雨天決行

3/3[±]4^日
午前10時～午後3時
ふかや緑の王国

第10回
ふかや緑の王国
梅まつり
百十五種百二十本の
梅の競演



申し込みが必要なイベント

キッズガーデニング教室

対象 小学生以下

とき 3月4日(日)

午前11時～

定員 先着30人

参加料 500円

ツリークライミング体験

対象 小学生以上(大人も可)

とき 3月4日(日)

①午前10時～②午前11時～

③午後1時～④午後2時～

定員 各回先着8人

参加料 1,000円

※申し込みは2月8日(休)からふかや緑の王国へ

王国大抽選会

両日先着150人に深谷の花などが当たる抽選会を開催!

王国汁・お餅の無料配布!(数量限定)

料理人による王国汁と、NPO法人『うるおいのまち』によるお餅の無料配布を両日とも開催。

梅まつり俳句吟行会

『梅、福寿草、水仙...』王国で季節を感じながら俳句を詠もう。初心者のかたも気軽に挑戦してみよう。

その他、お茶会(有料)、琴の演奏、飲食物の販売、『緑の王国』オリジナル品の販売や体験イベントなど盛りだくさん!

4月28日(土)・29日(日)開催 第15回 ふかや花フェスタイベント参加者募集!

1 ガーデニングコンテスト作品

①コンテナガーデン部門(50作品) = 縦横70cm以内、高さ自由、切り花以外で制作

②ハンギングバスケット部門(マスターの部・一般の部合計50作品) = 縦横70cm以内の壁掛けタイプ、切り花以外で制作

③オリジナル箱庭部門(30作品) = 主催者が用意する縦横52cmの箱を使用、高さは自由

申し込み 4月11日(火)まで

2 ステージイベント出演者

①フラダンス部門

②キッズダンス部門

③その他部門

※各7団体程度募集

申し込み 2月26日(月)まで

※応募者多数の場合は抽選

3 物品販売出店者

出店料 1コマ20,000円

応募要件 ①物品販売は、花苗や切り花、ガーデニング関連用品など、花フェスタの開催趣旨に反しないものに限る。

②飲食販売は、市民か市内で活動している法人・団体、または深谷商工会議所・ふかや市商工会に登録している業者に限る。

※①②とも地域経済の発展を重視し、市内業者を優先する。

申し込み 2月26日(月)まで

【1～3共通】

申し込みは電子メール(✉garden@city.fukaya.saitama.jp)、またはファクス(☎551-5552)でふかや緑の王国へ。

詳しくは、各募集要項(市役所・公民館・ホームページで入手可能)をご覧ください。

王国自然クラブメンバー募集

対象 市内の小学生(平成30年4月現在)

とき 1年間(原則毎月第1日曜日)

ところ ふかや緑の王国

定員 30人(応募者多数の場合は抽選)

※抽選日3月11日(日)午前10時～

申し込み 2月18日(日)～3月4日(日)

※参加希望者説明会を2月18日(日)①午前10時～、②午後2時～の2回実施します。

詳しくは、ふかや緑の王国ホームページをご覧ください。

ふかや花フェスタ協賛企業募集

第15回ふかや花フェスタで実施するガーデニングコンテストの副賞や、会場装飾用の花苗などの協賛品をご提供いただける企業を募集します。協賛企業は、イベントチラシや会場内ステージなどでPRします。詳しくは、ふかや緑の王国へお問い合わせください。

『ガーデンシティふかや』『ふかや緑の王国』ホームページのほか、ツイッター(@garden551)、『ふかや緑の王国』フェイスブックもご覧ください。

いいね!
No.47

深谷の授産製品

授産製品とは、障害のあるかたが作っている商品です。商品の他に作業なども提供しています。どれも高品質なものばかり!このコーナーでは、その良さをたっぷり紹介します!



ナイスデイ

☎585-4976

住所: 岡部2014-1



◀(左)ナイスデイの事務所 (右) 従たる事業所である『里山カフェリセット』、『里山』の名のとおり、仙元山のふもとに位置しています。

幅広い支援体制

平成21年に開所したナイスデイは、『就労移行支援』と『就労継続支援B型』の事業を実施しており、企業から仕事を請け負うだけでなく、職場体験を通して、民間企業への就労にもつなげています。

それぞれの適正に合わせた作業

元食品工場であった設備を生かした広い作業場では、食品パックにラベルを貼るといった軽作業から野菜の袋詰め、段ボール箱の組み立て、調理作業、包丁を使った野菜のカットなどさまざまな作業を行っています。

これらの作業は、一人ひとりの適正に合わせて割り振りを行っています。仲間と色々な作業をしながら、地域社会で楽しく充実した生活が送れるようにサポートしています。



まごころ込めた接客を心掛けています。

写真右から
島田知勇さん
林幸太さん



▲曲がらないように集中してラベルを貼ります。
◀包丁でネギを切る作業。それぞれができる作業に取り組みます。



▶自慢の『里山御膳』と焼きまんじゅう。どちらも手作りです。

本格的な料理も楽しめる里山カフェ

『里山カフェリセット』では、『里山御膳』やうどんなどの料理のほか、生地から手作り自家製が自慢の『焼きまんじゅう』も人気です。

また、職場体験の一環として配膳や接客、皿洗いなどを施設利用者が行っており、こうした経験が就労にもつながっています。

就労移行支援と就労継続支援B型とは?

『就労移行支援』では、職場体験などを通して、就労に必要な知識や能力の向上のために訓練を行うほか、就労相談や支援を行っています。
『就労継続支援B型』では、企業から仕事を請け負い、事業所内で就労の機会を提供し、就労への知識や能力を向上させるための支援を行っています。